

日本クリスチャン・アシュラム連盟

Founded by Eli Stanley Jones



# 日本アシュラム

1992年5月1日

United Christian Ashrams of Japan

79

開心・静聴・充滿・献身・奉仕



## 祈祷の三重性

― 求める。聴く。交わる。 ―

河合 光治

祈があるようである。

□ □ □ □ □ □ □ □

聖書の宗教の祈は神に祈るだけでなく「人が神に聴く」と言う祈りも含んでいる。

サムエル記上三章に出てくる童子サムエルの記事。

祭司エリの指示で「サムエルよ、サムエルよ」との神の声に対し、「しもべは聞きます。お話しください。」と応答した時、神はその聖旨「エリ家が罪のために滅ぼされることをサムエルに告げられた。

私共クリスチャンは神に祈るとともに神にその聖旨をきき、且つ従うと言う意味の祈祷を必要とする。

神の聖旨は聖書を通し、聖霊によって私共に語っておられる。

「しもべきく かたりませ  
ながみことばこそ わが  
いのちなり」

(救世軍歌集二三七、折返)

アシュラムの集いでは「静聴の時」があるが、これは聖書を通じて語りたもう神の声を(個人々々が)静かに聴く時と私は理解している。

□ □ □ □ □ □ □ □

使徒行伝二章一―四節の五旬節における聖霊降臨以降「彼等は皆聖霊に満たされ…」の言葉が度々記されている。いわゆる「聖化」の問題をここで論じようと思わないが、私は若い時聖霊の内住(ガラテヤ二章二十節)の体験をさせていただいた。

これは言葉に出ない、「心中の祈」と言えよう。

「いのりをもて 主にまみえ  
ひそかに主とまじわりて  
とわまで主を ともとなし  
主のさかえを ほめまつらん」

(救世軍歌集 一四四の四)

(筆者は 救世軍仕官・引退)





スタンレー・コーナー

『自我の明け渡し』

クリスチャン・アシュラムの創始者スタンレー・ジョーンズ博士は、信仰の原点とキリストに従う意味を単純明解に表現している。ここにはそれらの陳述の中から『自我の明け渡し』に就いての要点を抽出して参考に供することにした。

★ ★ ★

- ・私はイエスを所有しており、イエスは私を所有する。
- ・私には、ただ一つの療法がある。
- ・『自我の明け渡し』である。
- ・あなたの手にある、あなたの自我は、問題であり、苦痛である。
- ・神の手にある、あなたの自我は、可能性であり、力である。
- ・自我の明け渡しのない神への明け渡しは、すべて核心から逸れており、重要であり得ない。
- ・自我を明け渡さずに、霊的生活を培おうとするのはとうてい実現不可能な注文である。
- ・私は善良になろうと努めていない。善に明け渡している。

- ・規律なくして自由はない。
- ・自我の明け渡しは、自己表現への道である。
- ・あなたが自身を明け渡すに従ってあなた自身を理解することができ
- ・あなた自身を明け渡すまでは、自分自身を訓練しようと努めても、無駄である。
- ・「私は宇宙の総支配人の職を辞任しました」と、ある若者が言った。私も、その職を辞任した。
- ・自己支配は自己破産である。
- ・キリストに結びついていいる私は、地上を自由に歩きまわる。
- ・キリストに明け渡したあなたは、すべての主人になることができる。
- ・「ハレルヤ・コーラス」を歌えるようになる前に、全ての人は自我を葬らなければならない。
- ・自分自身にとらわれているのは、病気である。
- ・純粋な精神分析は、基本的に自己挫折である。それは一年以上も、患者を自分自身に注目させるのだから。何であつても、あなたを中心

- ・我々がキリストを発見する時、我々は我々自身を発見する。
- ・あなたに、キリストと共に生きる意志がないなら、あなたは、あなた自身と生きられない。
- ・イエスは私に言われた。「お前は私のものだ。人生はお前のものだ。」
- ・カルバリーを選びなさい。そうすればイエスターの朝を迎えよう。
- ・クリスチャンであるということは、主に対する明け渡しと従順によって、イエス・キリストに属することである。
- ・キリストに従う時、あなたは自身を充実させる。
- ・真実の祈りは、自我の明け渡しである。

ロシアで初めての

クリスチャン・アシュラム

一九九一年十月四日から八日に、ソヴィエト連邦で最初のクリスチャン・アシュラムが開催された。エストニアのタバとラトヴィアのリガに於てである。

タバでのアシュラムは、エンデル・ラング師が主催し、彼のメソジストの教会で行なわれた。彼は三十五年程前、クリスチャンになって間もない頃、スタンレー・ジョーンズの書物を二冊読んで、そのスタンレーとアシュラム

のメッセージを、共産主義者の抑圧の期間中、胸に秘めていたのである。

第二のラトヴィアのリガでのアシュラムはソ連邦の各地から集まった牧師、信徒によって守られた。この二つの集会を指導したスエーデン・クリスチャン・アシュラム連盟の委員、イングヴァル・ホルムバーク兄弟とカール・ミドネス兄弟は、集会が「大成功で祝福されたものであった」と報告している。またイングヴァル兄弟は、「エストニア共和国からは、バプテストとメソジストの、各々、指導的な牧師達が来て、会うことができ、彼等はアシュラムと、その書物がロシア語で印刷されていたことを心から喜んで」と述べている。

イングヴァル兄弟はまた、「アシュラムの集会の他に二つの公開集会を持ったが、多くの未信者が主による感動を受けた」と報告している。(国際クリスチャン・アシュラム連盟機関誌 "Transformation, Winter 1991. より)

アシュラムの五大原則

- (一) キリストへの明渡し
- (二) 御言への静聴と立証
- (三) 聖霊の啓導と充満
- (四) 教会への奉仕と伝道
- (五) 神の国の体験と献身

### 日本クリスチャン・アシュラム連盟主催セミナー 「スタンレー・ジョーンズに学ぶ会」

1992年6月11日(木)～12日(金)

敬愛するスタンレーが、1971年、第10回日本伝道に於て、各地区に委員会を設けられ、帰国に際して、それらの連絡協力を強く求められた結果、わがアシュラム連盟が生まれました。その後、年毎に恵まれた霊会が、地区毎に或は全国的に、計画実行されてきましたが、すでに20年を経過し、理事を始め地区委員の中にも、直接創始者の警咳に接したことがない人々が増加してきました。そこで、この重大な歴史の曲がり角に当たって、米国各地でも開催されているワークショップにならって、日本独自のセミナーを開催し、創始者の信仰と人格、アシュラムの精神と守り方の指導法を、一人でも多くの同志に体得して頂き、より良きご奉仕を願ひ度く、ここに下記の通り御案内申し上げます。各地から奮ってご参加下さるよう、お待ち申し上げます。

日本クリスチャン・アシュラム連盟  
理事長 海老沢宣道

#### ◇ 「スタンレー・ジョーンズに学ぶ会」 ◇

日時 1992年6月11日(木) 午後2時～12日(金) 正午まで  
会場 山崎製パン(株)箱根山荘(神奈川県箱根町仙石原1245)  
費用 申込金、宿泊費、食費ともに不要、旅費のみ自弁願います。  
申込先 〒152 東京都目黒区中央1-21-10 碑文谷教会内連盟事務局  
携帯品 聖書、「アシュラム聖歌集」、「アシュラムの原則と実際」、洗面具等  
申込切 5月25日(期日厳守)

#### アシュラム・セミナー日程 ースタンレーに学ぶ会ー

六月十一日(水)

- 午後二時 開会(開心) 礼拝
- 「スタンレーの生涯」 海老沢
- 午後四時
- 「スタンレーと印度の宗教」 渥江
- 午後六時 「祈りと伝道の人」 土山
- 午後六時～七時半
- 夕食・ファミリアワー
- 午後八時～九時二〇分
- アシュラムの原則について及
- 証しと讚美 大石・向山・芦名
- 午後九時半 "A Fisherman for God"
- 午後十時
- サイレント・プレーヤー(就寝)

六月十二日(金)

- 午後六時半～七時半
- 静聴と分かち合い 山本
- 午後八時～九時
- 朝食 ファミリアワー
- 午前九時半～十時半
- アシュラムの指導法について 鍋倉・古河
- 午前十一時～十一時四十五分
- 閉会(充満) 礼拝 河野
- 正午～午後一時
- 昼食 ファミリアワー

(以上都合で役割変更あり)

#### 世紀の名著

スタンレー・ジョーンズ博士の処女作  
忽ち世界各国でベストセラーになった  
**インド途上のキリスト**

金井為一郎元訳 渥江淳一新訳  
美装幀 B6判 250頁 価1900円 〒250円  
若干23才で英国統治下のインドに単身赴任。60年余の生涯を献身し、現代のパウロと称された博士が、主イエスから啓示された奥義は何であったか。

#### 好評・三版出来

海老沢宣道著  
「アシュラムの原則と実際」  
新書判52頁 価三百円 〒72円  
スタンレー博士に親しく指導を受けた著者がアシュラムの五大原則と守り方を平易に解説。

#### ◎最近刊好評

インド・アシュラムの指導者  
D・P・タイタス師著  
海老沢宣道訳  
「**聖霊のバプテスマ**」  
現代教会が忘れていた信仰上  
不可欠の体験を学修する良書・  
新書判・約60頁・定価三百円

第三十回関東アシュラム

委員長 向山 自助

クリスチャンアシュラムのグルは、改めて言うまでもなく、主イエスであります。その主は最後の十字架に向って邁進して居られました。関東アシュラムが三〇年間守られ導かれて第三〇回を迎え、記念に過去の恵を反芻することは、これからの第一歩となり大切な機会です。そこで一つの節目をつけないと今在る者としての責任を果たすことにならないと思います。と申しますのは、当初お苦勞をされた諸先輩を天に送り、新しい兄弟が加えられて今に至って居りますので、一二世紀に向って、S・ジョーンズ博士の御意志を再確認し、主に従い度いと願って準備しています。

①日時 九月二日(月) から 二三日(水) まで

②参加目標 一〇〇名

③会場 箱根アカデミーハウス

④助言者 救世軍の河合光治先生

先生の長い信仰の精神的戦いから福音が証されることでしょう。「ヨセフは実を結ぶ若木、泉のほとりの実を結ぶ若木。その枝は、垣根を越えて伸びる。」と父ヤコブは予言しています。今回のアシュラムは主のお導きの故に、この末の世に在って多くの実を結ぶ若木として奮い立たされることでしょう。

祈って御参加下さい。

第五回バルナバ・アシュラム

一九九二年五月三日(日)〜五日(火)

主題「求めよ、捜せ、門をたたけ」

会場ラサール研修所にて開催中

米国メソジスト教会の監督任命を辞し、宣教師として印度に赴任したスタンレー・ジョーンズ博士は、一九三〇年(昭和五年)ヒマラヤ山麓サトタルの地にアシュラム(退修会)を開始した。即ちサトタル・アシュラムの夏期二ヶ月半の間、講解したのが「山上の基督」であり、その前に、「凡ゆる道の基督」を出版されたが、すべて聖霊による講解書で、日本には昭和七、八年金井為一郎師によって翻訳紹介された。それから二五年経って一九五五年に「クリスチャン・アシュラム」として博士が日本のキリスト教会にもたらされたものが現在のアシュラム運動であり、一昨年「三五周年記念アシュラム」が箱根アカデミー・ハウスで開催された。アシュラムの目的は聖霊による恩化を受けて一切をキリストに明け渡して、単なるキリスト教信者からキリストの弟子となることであり、それは聖霊による業であり、祈りと静聴により聖書の言葉を神の霊の言として教化されることにあるのです。

献金報告(前号以降)

(第五回バルナバ・アシュラム 案内より)

海老沢宣道	一〇、〇〇〇円
淵江 淳一	一〇、〇〇〇円
飯島 庸江	一〇、〇〇〇円
石神 勇	一〇、〇〇〇円
合計	四〇、〇〇〇円

(大石)

アシュラム生活の最良の友

アパ・ルーム

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、霊的な読物

価250円 72円、年1,932円

発行所 (256) 小田原市国府津3-11

振替口座 (東京) 1-193834 アパ・ルーム

日本語版は創刊以来41年続行中

新刊

聖ヨハネによる福音書

—そのインド人への証し—

A・ダヤ・プラカシュ・タイタス著

海老沢宣道・飯島庸江 共訳

スタンレー・ジョーンズ師はインド人にはインド人の如き心を以て、イエスは宇宙的な主であると説いた。その志を継いでイエスこそインド東洋思想の完成者であると著者はこのヨハネによる福音書の解説を以て力説している。東洋人必読の書。

1992年1月20日連盟発行定価1,200円